

令和7年10月23日

## 事業報告

講座名	山口ひとものがたりセミナー第3回（周防国府を訪れた平安貴族たち—清少納言の感性を培った国府をとりまく環境—） (講師：防府市文化振興課 文化財室長 羽鳥 幸一氏)
日時・場所	令和7年10月18日（土）10：30～12：00 セミナー室1
参加者数	35名

### 1 概要

講師：羽鳥 幸一氏（防府市文化振興課 文化財室長）

演題：「周防国府を訪れた平安貴族たち—清少納言の感性を培った国府をとりまく環境—」

講師の羽鳥氏は、専門は日本考古学で、特に古代の官衙（かんが）や寺院遺跡、また国府や国分寺を中心に研究されている。また防府市文化財郷土資料館では、防府市の歴史・文化に関する企画、展示を担当されており、発掘調査等で得られた出土品をはじめ、自ら設計・製作された模型などの展示により、市内の文化財の魅力を多くの人々に伝えることに尽力されている。

まずは周防国府のあった場所や広さ、またどんな建物が建っていたのかなど、発掘調査からわかってきたことについて詳しくお話をいただいた。そしてその後、なぜ国府が周防に置かれたのかということについて、地理的な観点からわかりやすくご説明いただいた。

後半には、清少納言や紫式部など、その時代に生きた主要人物同士のつながりについてや、清少納言などが残した文学についても解説いただいた。

遠い千年前のことだが、国府や清少納言が少し身近に感じられた1時間半だった。

### 2 写真

